



## 2019年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月11日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2157 URL http://www.koshidakaholdings.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710  
 四半期報告書提出予定日 2019年1月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年8月期第1四半期の連結業績(2018年9月1日~2018年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第1四半期	14,770	6.7	1,368	29.0	1,581	32.5	1,031	67.9
2018年8月期第1四半期	13,842	12.3	1,060	73.0	1,193	83.4	614	83.2

(注) 包括利益 2019年8月期第1四半期 1,448百万円(109.4%) 2018年8月期第1四半期 691百万円(85.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第1四半期	12.69	—
2018年8月期第1四半期	7.55	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第1四半期	67,387	27,595	39.4
2018年8月期	68,357	26,697	37.5

(参考) 自己資本 2019年8月期第1四半期 26,579百万円 2018年8月期 25,656百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	20.00	—	5.00	—
2019年8月期	—	—	—	—	—
2019年8月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、2018年8月期の期末配当及び2019年8月期(予想)の配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

## 3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日~2019年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,961	5.2	4,123	11.8	4,109	6.4	2,258	△2.7	27.77
通期	66,044	6.9	9,345	18.9	9,307	13.4	5,205	17.6	64.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名) ー 、除外 ー社(社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期1Q	82,300,000株	2018年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	2019年8月期1Q	981,716株	2018年8月期	981,716株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期1Q	81,318,284株	2018年8月期1Q	81,318,364株

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、国際協調から遠ざかる米国による世界経済への各種影響が懸念されつつも、堅調な輸出と設備投資等に支えられて内外需ともに好調に推移し、個人所得も堅調に回復し、消費は持ち直しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [カラオケ]

カラオケボックス市場は、大手事業者間の競争激化によりその勢力図が大きく変わりつつあります。このような環境下で、首都圏を中心とした新店の開設と既存店の増室を積極的に推し進めるとともに、業務の自動化・効率化の推進、他社に無い新しいサービスの提供に努め、国内での更なる成長を目指しております。

この10月より、会員サービスアプリ「まねきねこアプリ」の提供を開始いたしました。ポイントシステムや、ランクアップシステム、ミニゲーム、最寄りのお店検索、店からのお知らせなど便利でお得な機能を盛り込んでおります。これは、お客様へのサービス向上と固定客の増加を図る施策であります。客数増加等で既に効果を発揮しつつあります。

海外展開では、マレーシアに2号店（まねきねこ初出店）を開設いたしました。

当第1四半期会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比11店舗増加し531店舗となりました。海外店舗数は24店舗（シンガポール10店舗、韓国12店舗、マレーシア2店舗）となっております。国内店舗のリニューアルは増室を含み35店舗実施いたしました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は75億81百万円(前年同期比10.8%増)、セグメント利益は66百万円(前年同期比2億34百万円利益額増加)となりました。

#### [カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる人生の実現を目指して、仲間達と一緒に運動を続けられる生涯の習慣作りと場所の提供を行っております。

運動習慣の無い方々に、その必要性和大切さを理解していただき、運動習慣を身につけるように導くことにより、会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めました。

この11月に、男性専用フィットネスジム「メンズ・カーブスオギノ茅野」を長野県にオープンいたしました。男性向けカーブスとしての試験的出店であり、今後の多店舗展開の可能性を開くべく各種のトライアルに挑戦してまいります。

当第1四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数（メンズカーブスは含まず）は、前連結会計年度末比24店舗増加し（増加率1.2%）1,936店舗（内グループ直営店62店舗）に、会員数は18千人増加し（増加率2.1%）845千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は67億33百万円(前年同期比2.8%増)、セグメント利益は15億1百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

#### [温浴]

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図るとともに、設備の省エネ化を更に推し進め、必要なりリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面に亘る経営改善に努めてまいりました。

この結果、温浴セグメントの売上高は3億77百万円(前年同期比1.5%増)、セグメント損失は22百万円(前年同期比17百万円損失額増加)となりました。

[不動産管理]

不動産管理セグメントの売上高は77百万円(前年同期比1.3%増)、セグメント利益は29百万円(前年同期比8.9%増)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第1四半期連結累計期間の売上高は147億70百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益13億68百万円(同29.0%増)、経常利益15億81百万円(同32.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億31百万円(同67.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億69百万円減少し673億87百万円(前連結会計年度末比1.4%減)となりました。

(流動資産)

流動資産は27億23百万円減少し172億39百万円(同比13.6%減)となりました。これは主に、現金及び預金が27億26百万円減少したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は16億30百万円増加し191億82百万円(同比9.3%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が11億62百万円および車両運搬具及び工具器具備品が4億99百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は1億78百万円増加し248億5百万円(同比0.7%増)となりました。これは主に、商標権が2億82百万円増加した一方で、のれんが77百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は54百万円減少し61億59百万円(同比0.9%減)となりました。これは主に、繰延税金資産が91百万円減少したことなどによるものです。

固定資産の総額は17億53百万円増加し501億47百万円(同比3.6%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は10億21百万円減少し138億5百万円(同比6.9%減)となりました。これは主に、未払法人税等が12億82百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は8億45百万円減少し259億86百万円(同比3.2%減)となりました。これは主に、長期借入金が10億52百万円減少した一方で、資産除去債務が1億44百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は18億67百万円減少し397億92百万円(同比4.5%減)となりました。

(純資産)

純資産は8億97百万円増加し275億95百万円(同比3.4%増)となりました。これは主に、利益剰余金が6億25百万円および為替換算調整勘定が2億97百万円増加した一方で、非支配株主持分が25百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,926,326	9,199,981
受取手形及び売掛金	3,824,364	3,674,795
商品	944,185	1,070,135
原材料及び貯蔵品	179,193	210,009
その他	3,105,386	3,103,446
貸倒引当金	△16,317	△18,567
流動資産合計	19,963,138	17,239,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,493,852	13,656,035
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	3,030,389	3,530,059
土地	1,965,917	1,965,917
リース資産（純額）	30,801	26,498
建設仮勘定	31,412	3,962
有形固定資産合計	17,552,375	19,182,473
無形固定資産		
のれん	1,965,454	1,888,023
商標権	20,559,362	20,841,520
ソフトウェア	791,047	816,897
その他	1,311,693	1,259,341
無形固定資産合計	24,627,557	24,805,783
投資その他の資産		
投資有価証券	724,085	713,689
関係会社株式	207,981	239,084
長期貸付金	649,405	636,226
長期前払費用	47,986	55,308
敷金及び保証金	3,522,191	3,539,786
繰延税金資産	984,128	892,816
その他	188,217	198,300
貸倒引当金	△109,587	△115,579
投資その他の資産合計	6,214,409	6,159,633
固定資産合計	48,394,341	50,147,890
資産合計	68,357,480	67,387,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,430,957	2,031,119
1年内返済予定の長期借入金	4,787,866	4,665,368
リース債務	20,452	16,086
未払金	1,337,875	2,603,915
未払費用	1,096,081	1,250,983
未払法人税等	1,873,817	591,521
賞与引当金	395,052	158,274
預り金	1,806,372	1,876,772
その他	1,079,163	611,673
流動負債合計	14,827,639	13,805,715
固定負債		
長期借入金	19,533,844	18,480,845
リース債務	6,721	4,225
繰延税金負債	5,028,123	5,105,123
資産除去債務	1,981,839	2,126,306
その他	282,069	270,327
固定負債合計	26,832,597	25,986,827
負債合計	41,660,236	39,792,542
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	2,335,577	2,335,577
利益剰余金	21,115,366	21,740,382
自己株式	△301,538	△301,538
株主資本合計	25,219,662	25,844,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,171	35,125
為替換算調整勘定	402,722	699,943
その他の包括利益累計額合計	436,893	735,068
非支配株主持分	1,040,687	1,015,400
純資産合計	26,697,244	27,595,147
負債純資産合計	68,357,480	67,387,690

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)
売上高	13,842,147	14,770,005
売上原価	10,873,353	10,850,781
売上総利益	2,968,793	3,919,224
販売費及び一般管理費	1,908,110	2,551,208
営業利益	1,060,683	1,368,015
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,378	3,045
為替差益	64,752	203,223
店舗移転補償金	18,000	—
その他	58,861	36,093
営業外収益合計	143,992	242,361
営業外費用		
支払利息	4,417	18,651
その他	6,718	10,697
営業外費用合計	11,135	29,349
経常利益	1,193,540	1,581,027
特別利益		
固定資産売却益	330	3,024
特別利益合計	330	3,024
特別損失		
固定資産除却損	21,227	4,889
特別損失合計	21,227	4,889
税金等調整前四半期純利益	1,172,643	1,579,162
法人税、住民税及び事業税	376,216	473,198
法人税等調整額	96,692	△43,922
法人税等合計	472,908	429,275
四半期純利益	699,735	1,149,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	85,409	118,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	614,325	1,031,607



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)
四半期純利益	699,735	1,149,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,713	954
為替換算調整勘定	△14,887	297,220
その他の包括利益合計	△8,174	298,175
四半期包括利益	691,560	1,448,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606,151	1,329,782
非支配株主に係る四半期包括利益	85,409	118,279

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	6,840,469	6,553,201	371,500	76,975	13,842,147	—	13,842,147
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,840,469	6,553,201	371,500	76,975	13,842,147	—	13,842,147
セグメント利益又は損失(△)	△168,185	1,393,753	△5,531	26,799	1,246,836	△186,153	1,060,683

(注) 1. セグメント利益の調整額△186,153千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	7,581,300	6,733,590	377,123	77,990	14,770,005	—	14,770,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,581,300	6,733,590	377,123	77,990	14,770,005	—	14,770,005
セグメント利益又は損失(△)	66,192	1,501,823	△22,758	29,171	1,574,429	△206,414	1,368,015

(注) 1. セグメント利益の調整額△206,414千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。